

23. その他の女性生殖器がん

○

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり ×:なし

○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況 (○:実施可/×:実施不可) / 昨年の実績 (あり/なし) ※平成25年1月1日～12月31日								各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ			
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術	化学療法	放射線療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容			
						体外照射	小線源治療			治療内容	治療実績	医師の 専門 分野	
1 産婦人科	10	2	状況 実績	○ なし	○ あり	○ なし	× なし	婦人科疾患については子宮筋腫などの良性疾患～子宮癌などの悪性疾患まで対応しています。子宮頸部の前癌病変に対する治療では子宮を温存(悪い部位のみを取る)する子宮頸部レーザー円錐切除など、身体にダメージの少ない低侵襲手術を推奨しています。また、大学病院や癌拠点病院の連携によ	ア イ	http://www.suita.saiseikai.or.jp/suitahp/shokai/medical_section/sanfuinka/index.php http://	掲載あり	掲載あり	掲載あり
2			状況 実績						ア イ	http:// http://			
3			状況 実績						ア イ	http:// http://			
4			状況 実績						ア イ	http:// http://			
5			状況 実績						ア イ	http:// http://			

例: 子宮肉腫、絨毛がん、卵管がん、膣がん、外陰がん 卵管癌 昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日～12月31日
